

「ゆずりは」とは

新しい葉が一人前になるのを見届けてから、落葉するように見え、古くから子どもの成長を温かく見守る親の姿にたとえられているトウダイグサの常緑高木です。子どもたちのすこやかな成長を願って、この名前を付けました。(題字 双葉台5丁目 班目和彦氏)



こどもたちの笑顔があふれた双ツ山まつり

(双葉台地区と山根地区の合同のおまつりのため、この名前が付けられました)

私たちは青少年の交流の場づくりとともに、
日々の見守りや安全活動に取り組んでいます。
子どもたちが安心して成長できる地域を目指して——。



双ツ山まつり

—自分だけのキャンドルづくり—

双ツ山まつりではキャンドルづくりやクリスマス大抽選会を行いました。子どもたちは色とりどりの材料を使い、思い思いの作品を制作。完成したキャンドルを手に、嬉しそうな笑顔があふれていました。

12月13日
双葉台小学校体育館



看板は双葉台中学校創作部が作成してくれました！



キャンドル製作の後には、参加者全員でクリスマスソングを合唱し、会場は温かな雰囲気に包まれました。また、中学生が心を込めて飾りつけを行ったクリスマスツリーの点灯式も実施され、2つのツリーはそれぞれ小学校と中学校の玄関に飾られました。

続いて行われた大抽選会は大いに盛り上がり、プレゼントを手にした子どもたちの嬉しそうな姿に、私たちも自然と笑顔になりました。

世代を超えたふれあいを通して、地域のつながりの大切さを改めて実感する一日となりました。ご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

安心・安全なまちづくりへの取り組み

①交通安全標語・看板設置



令和6年度に「交通安全標語」として、双葉台小学校、双葉台中学校の子どもたちから標語を募集しました。その中から選ばれた優秀作品を看板にし、今年度、設置いたしました。

双葉台小学校や双葉台中学校、市民センターなどに掲示しておりますのでご覧ください。



(写真：看板設置の様子、標語看板)

②双葉台地区 見回りパトロール

12月28日、双葉台地区住民の会で行われている一時避難場所看板設置と合同で見回りパトロールを行いました。

公園や周辺の安全確認を行い、地域の防災・防犯意識を高める機会となりました。

公園など見通しの良い場所がある一方で、歩行時に不安を感じる箇所も見受けられました。

安心して過ごせる環境整備は今後の課題の一つです。

見回りパトロールの重要性を改めて実感するとともに、今後安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。



(写真：一時避難場所の看板設置、パトロールの様子)



通学路の安全確保に向けた要望活動

こどもたちが安全に過ごせる
まちづくりを目指して



7月31日、通学路となっている市道の整備と安全対策について、水戸市へ要望活動を行いました。当該市道は児童生徒が日常的に利用している通学路であり、道路環境の改善や安全対策の強化が求められていました。子どもたちが安心して登下校できる環境づくりを目的に、要望書を提出いたしました。

当日は各関係機関の代表者が出席し、現状や課題についての説明を行いました。



毎朝、登校時の安全を見守ってくださいという地域の皆さまに、心より感謝申し上げます。今後も継続して状況を見守り、関係機関と連携しながら、子どもたちの安全確保に努めてまいります。



こどもの安全を守る家

地域で子どもたちが安心して生活できるよう、地域の方や事業所の方々に協力いただき「こどもの安全を守る家」を設置しております。

知らない人に声をかけられたときや、けがをしたときなどの急なトラブルの際に、子どもたちが頼れる場所として地域ぐるみで子どもの安全を守る取り組みになります。

今後子どもたちの安全を守るために、関係機関や地域の皆さまと連携を図りながら「こどもの安全を守る家」の充実と強化に努めてまいります。

看板設置についてご興味のある方は事務局までお問合せください。引き続き、ご協力をお願いいたします。



賛助会員になりませんか？

双葉台地区青少年育成会では、「家庭・地域・学校・関係機関との連携強化」と「地域住民総参加によるきめ細やかな育成活動の推進・展開」を基本方針として掲げています。

本会ではこの基本方針に基づいた活動の実施のため、本会の活動に賛同し、賛助いただける方または団体・法人様を募集しております。

双葉台・山根両地区の青少年の健全育成活動のためにご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

○賛助会費（年額）

一口 五百円

○お問い合わせ・申込先

双葉台地区青少年育成会

事務局

水戸市立双葉台中学校

教頭 菊田 千河子

電話

〇二九二五三一八六一

編集後記

広報誌の発行にあたり、ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。育成会の活動を少しでも多くの方に知っていただければ、今後も丁寧な情報発信に努めてまいります。

総務広報部会 一同